

【救急車の役割】

適切な処置 迅速な搬送

傷病者に負担がかからない救急活動を！



急病や交通事故など傷病者がいるところまで急行します！！

この救急車を運用する部隊は、**長岡救急隊** です。

救急隊は、隊長以下3名で編成されており、国家資格である「**救急救命士**」の資格を有する救急隊員が、病院搬送までに適切な医療処置を施します。

また、通報の内容によっては、消防隊や救助隊と連携して、出場することがあります。

【特徴】

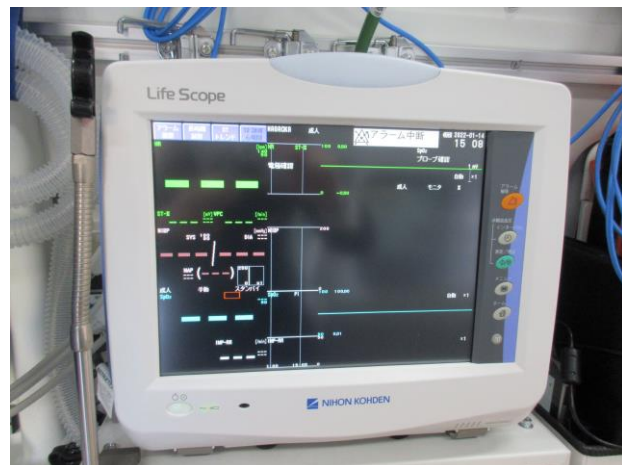
- 1 長さ5.33m、幅1.88m、高さ2.5m、AT車
- 2 7名乗車（救急隊3名を含む）
- 3 外から車内が見えないようプライバシー保護対策
- 4 走行中のストレッチャーの揺れを抑えるために防振装置を装備
- 5 救急処置用の資器材を数多く積載



ストレッチャーやご家族の方は後ろから出入りしてもらいます。



車内には、救急処置が出来る資器材をたくさん積載しています。



これは「モニター」といい、傷病者の状態を数値で示し、観察するものです。
心電図、血圧、脈拍、、、など。



これは「除細動器」といい、心室細動や心室頻拍などの不整脈に対し、電気的な刺激を与えることで除細動や同期性通電を行う医療機器です。



かわいいぬいぐるみも見てくれます。
小さいお子さんも安心ですね。



ストレッチャーは、動けない傷病者を現場から救急車へ、救急車から病院へ安全に搬送するためのものです。

救急出場は、増加しております！

救急車を上手に使いましょう！！